

21	国本 祐也		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
22	岡部 健太		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
24	刘 孟涛	*	19	0	0	8	13	3	5	2	3	11	14	2	6	0	2	40:00
25	菊池 大		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
29	上原 大輝		10	0	0	5	7	0	0	0	0	2	2	5	4	0	0	23:54
37	安田 太樹		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
72	佐野 太一	*	4	0	1	2	3	0	0	3	0	1	1	2	0	0	0	16:06
	チーム		0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	8	0	0	0	0	
			91	5	14	32	53	12	16	15	13	38	51	22	19	4	5	200:00

岩手大と日本大の一戦。序盤は岩手大がトランジションバスケットを展開し接戦となるが、日本大はインサイドのアドバンテージを活かし徐々に点差を広げていく。岩手大は低身長ながらも果敢にゴールにアタックし奮闘するも及ばず。91-73 で日本大が勝利し、二回戦進出を決めた。

第1ピリオド、序盤、日本大は#15 栗原が得点を重ねリードを奪うも、中盤に入ると岩手大が速い展開から連続得点し、日本大の独走を許さない。両チーム譲らず、20-18 と日本大がわずかにリードし第1ピリオド終了。

第2ピリオド、岩手大は好守から#4 吉田がバスケットカウントを決めるなどし逆転に成功する。しかし日本大も#24 刘、#11 飛田の得点で応戦し、一進一退の攻防が続く。終盤、日本大は#15 栗原が立て続けに得点を決めると、さらに#7 古牧が2本の3Pシュートを沈め42-32。日本大が二桁リードを奪い前半終了。

第3ピリオド、日本大は#1 坂田、#24 刘のパワープレイを中心に次々と得点を重ねていく。岩手大も#6 佐藤(大)の3Pシュートや#4 吉田の得点で食らいつくものの徐々に離される苦しい展開。67-51 と日本大がリードを16に広げ最終ピリオドへ。

第4ピリオド、岩手大は開始早々、#6 佐藤の3Pシュートが決まると、#4 吉田、#8 杉本と続き点差を一桁に戻す。しかし、ここから日本大は#1 坂田、#29 上原が決め落ち着きを取り戻すと、さらに#11 飛田の3Pシュートも決まり、点差を広げていく。終盤、岩手大は果敢にアウトサイドシュートを狙うも精度を欠き、逆に日本大#11 坂田に得点を決められ勝負あり。91-73 で日本大が勝利した。